

■ 公立大学法人大阪府立大学 平成30年度計画の業務実績における自己評価の状況(取組毎)

<参考資料4>

■ 特徴的な取組や課題解決へ向けての取組((○)は年度計画番号)
【大学】

- 教育に関する取組
 - ① 看護師・保健師・助産師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士の国家試験について、新卒の合格率100%を達成。<4>
 - ② 「リーディング大学院」(SiMSプログラム)修了生のうち、産業界への就職者が11名と増加(昨年度4名)<8>
 - ③ 認証評価第3サイクルにあわせ、「内部質保証に関するスタートアップ事業」を開始。4学域7事業を採択し、部局において取組を開始。<11><59>
- 研究に関する取組
 - ④ 「科研費特定支援事業(StepUp事業)」等、外部資金獲得数の増加・大型化の為にインセンティブ事業を継続して実施。H30年度は、科研費基盤研究Sなど大型の外部資金獲得などにより、年間32億円の外部資金獲得を達成。<22><56>
- 地域貢献に関する取組
 - ⑤ ボランティア・市民活動センターで地域と協働でイベントを実施(16回)する等、市民活動の活性化に貢献(堺市産学公連携事業)。平成30年度「子供と家族・若者応援団表彰」内閣府特命担当大臣表彰を受賞。<27><28>
- グローバル化に関する取組
 - ⑥ 台南大学(台湾)でサマープログラムを開催し、本学より11名、台南大学より14名の学生が参加。<10>

- ⑦ 海外への学生派遣数192名(目標210名)、受入れ留学生数349名(目標300名)。学術交流協定大学・機関161機関。<29><30>
- ⑧ JSTのさくらサイエンスプランにおいて、過去最多15件(高専1件を含む)の採択数(全国2位)。<30><56>

【高専】

- 教育に関する取組
 - ⑨ グローバルな教育活動の推進にあたり、神戸市立高専と連携しニュージーランド・オタゴポリテクニク短期留学を実施。目標15名に対し23名の応募があり、選抜により18名が参加。<37>
 - ⑩ 今年度のJABEE認定継続審査に申請し受理され、6月30日に自己点検書を提出。10月28～30日に実地審査を受け、3月8日に「2018年4月1日から6年間の認定を可とする。」の結果を受けた。なお、通常は中間審査を求められるが、今回はその必要なしと評価された。<60>
- 大学との連携強化に関する取組
 - ⑪ 府大への特別推薦入試において、学域3年次編入の合格者3名(受験者3名)、大学院の合格者0名(受験者0名)となり、目標(学域3年次編入10名、大学院3名)を下回った。このため、11月に高専生および保護者に対し、府大白鷺祭においてキャンパス案内や本校OB研究室の訪問、OB講演など府大のPRを行った。さらに12月に工学域の教員を招き専攻科1年生に対し、大学院説明会を実施し、受験者増に努めている。<43>

【凡例】
計画番号別
◎：計画記載内容を上回る実績
○：計画どおりの実績
△：計画の一部が未達成
×：計画未着手・計画を大幅に下回る実績

小項目評価
V：年度計画を大幅に上回って実施している
IV：年度計画を上回って実施している
III：年度計画を順調に実施している
II：年度計画を十分に実施できていない
I：年度計画を大幅に下回っている

I 教育研究等の質の向上(1 大阪府立大学の教育研究)

小項目番号	年度計画番号	事項	自己評価	
			計画番号別	小項目評価
(1) 教育に関する目標				
① 入学選抜				
1	1	アドミッションポリシーに基づく学生の受入れ	○	III
	2	高大接続改革への対応	○	
② 教育目標及び教育内容				
2	3	学士課程の教育の質の向上	○	III
	4	専門職種人材の育成	○	
	5	地域志向型のカリキュラムの推進	○	
	6	教育研究体制の充実	○	
	7	大学院課程の教育研究の質の向上	○	
	8	産学協同による人材育成	○	
③ グローバル人材の育成				
3	9	グローバル人材の育成	○	III
	10	海外留学支援の強化・留学生との交流促進	○	
④ 教育の質保証				
4	11	3ポリシーに基づく内部質保証体制の整備(DPCPの検証、DP達成状況の検証体制整備)	○	III
	12	教員の教育力の向上・組織的な教育改善(FD研修の充実、ポートフォリオ・学生調査を活用した教育改善)	○	
	13	教育カリキュラムの国際通用性の向上	○	
⑤ 学生支援体制等の充実				
5	14	修学環境の整備	○	III
	15	留学生への支援	○	
	16	就職支援(留学生含む)	○	
	17	障がいのある学生への支援	○	
	18	学習支援	○	
(2) 研究に関する目標				
① 研究水準の向上				
6	19	研究水準の向上	○	III
	20	研究活動の活性化を図る体制整備	○	
② 研究体制の整備				
7	21	諸機関との連携による研究の推進	○	III
	22	戦略的な外部資金獲得・その支援(科研費の教員1人当たり新規申請0.7件以上、獲得額の大型化)	○	
(3) 地域貢献等に関する目標				
① 研究成果の発信と還元による産業活性化への貢献				
8	23	研究成果の発信・還元	○	III
	24	大阪の産業活性化への貢献	○	
② 教員組織の大胆な改革				
9	25	多様で質の高い生涯教育の提供	○	III
	26	社会人が学びやすい場の提供	○	
③ 地方自治体など諸機関との連携の強化				
10	27	自治体等との連携	○	III
	28	諸機関との連携・地域課題への対応	○	
(4) グローバル化に関する目標				
11	29	教育研究活動のグローバル化(外国人教員の招へい、学生・教職員の海外派遣の充実、海外への学生派遣数300名以上)	○	III
	30	自治体施策との連携によるグローバル化(大阪府・堺市等との連携、アジア諸国の学生との相互交流の促進、外国人留学生数300名以上)	○	

I 教育研究等の質の向上(2 大阪府立大学工業高等専門学校の教育研究)

小項目番号	年度計画番号	事項	自己評価	
			計画番号別	小項目評価
(1) 教育に関する目標				
① 入学選抜				
12	31	アドミッションポリシーに基づく学生の受入れ	◎	IV
	32	高い倫理観の涵養(本科・専攻科)	○	
② 教育目標及び教育内容				
13	33	(高い倫理観の涵養を目的とした一般科目やインターンシップの充実)	○	III
	34	学士課程の教育の質の向上	○	
	35	教育の質の向上(専攻科)	○	
	36	府大との交流による教育の質の向上	○	
③ グローバル人材の育成				
14	37	学生の海外派遣(専攻科)	○	IV
	38	学生の海外派遣(本科)	◎	
	39	府大と連携した国際交流の推進	○	
④ 教育の質保証				
15	40	3ポリシーに基づく内部質保証体制の整備	△	II
	41	教員の教育力の向上・組織的な教育改善	○	
⑤ 学生支援体制の充実等				
16	42	修学環境の整備	○	II
	43	キャリアサポートの充実	△	
	44	多様な進路の確保(府大などへの特別推薦の継続)	△	
(2) 研究に関する目標				
17	45	府大との連携による研究推進・研究力向上	○	III
	46	研究水準の向上	○	
(3) 地域貢献等に関する目標				
① 研究成果の発信と社会への還元				
19	47	研究成果の発信・還元	○	III
	48	公開講座や出前授業の推進	○	
20	49	出前授業・公開講座の推進	○	III
	50	リカレント教育の検討	○	

II 業務運営の改善及び効率化

小項目番号	年度計画番号	事項	自己評価	
			計画番号別	小項目評価
1 運営体制の改善				
21	51	理事長のトップマネジメント	○	III
	52	業務(法人・大学・高専)整理と組織検討	○	
2 教職員組織の運営の改善				
22	53	多様な人材の確保・活用・育成・登用	○	II
	54	教職員評価制度	△	
	55	柔軟な組織編成・人員配置	○	
	56	教職員の育成	○	
3 教員組織の改革				
23	57	施設・機器の有効利用等	○	III
	58		○	

III 財務内容の改善

小項目番号	年度計画番号	事項	自己評価	
			計画番号別	小項目評価
1 自己収入の確保に関する目標				
24	59	自己収入の確保(外部研究資金30億円の獲得、ふるさと納税制度を活用した寄付金募集、各種料金の適正化等)	○	III
	60	経費の抑制に関する目標	○	
	61	運営経費の抑制	○	
	62	運営費交付金について	○	
	63	運営費の確保	○	

IV 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供

小項目番号	年度計画番号	事項	自己評価	
			計画番号別	小項目評価
1 評価				
25	64	点検評価と改善(大学)(自己点検・評価の実施と改善、大学IR機能の強化)	○	IV
	65	点検評価と改善(高専)	◎	
	66	情報の提供と戦略的広報	○	
	67	情報の提供	○	
	68	戦略的広報の実施	○	
	69	支援者等への情報発信の充実	○	

V その他業務運営

小項目番号	年度計画番号	事項	自己評価	
			計画番号別	小項目評価
1 施設設備の整備				
26	70	施設整備プランの推進	◎	IV
	71	計画的な機器等の更新	○	
2 安全管理等				
	72	安全衛生・防災	○	
3 コンプライアンス・リスクマネジメントの強化				
	73	コンプライアンス・リスクマネジメントの強化	○	
	74	研究公正の推進・研究費不正使用の防止	○	
	75	情報セキュリティ	○	
4 人権				
	76	人権尊重	○	

VI 大阪市立大学との統合等

小項目番号	年度計画番号	事項	自己評価	
			計画番号別	小項目評価
1 大阪市立大学との統合による新大学実現へ向けた取組の推進				
27	77	新大学に向けた検討・手続の推進	○	III
	78	現キャンパスの課題・方向性や新大学のキャンパスの検討	○	
	79	大阪市立大学との連携の推進	○	
	80	大阪市立大学との連携・共同化	○	